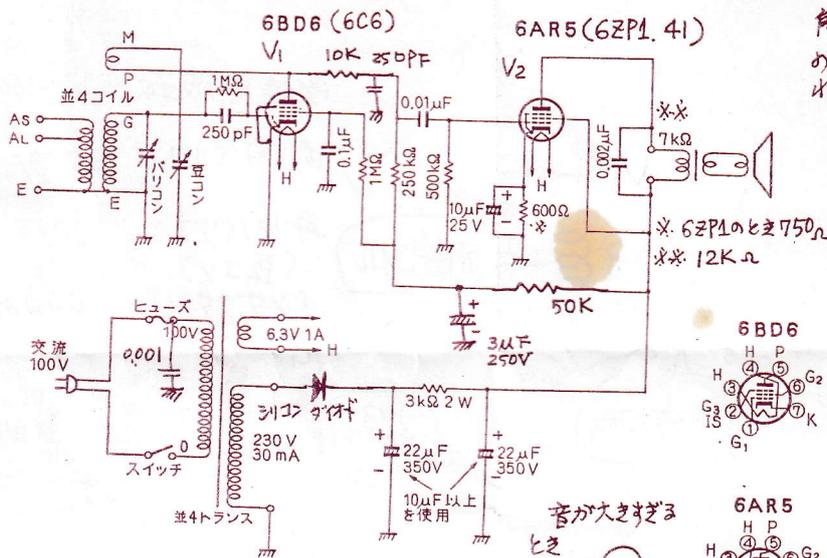
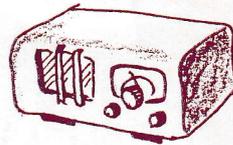
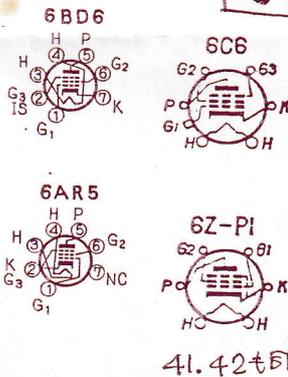


※1図 標準的な並四球型ラジオ [NHKラジオ技術教科書より]

再生カソード検波は周波数増幅2段のものが本機は後期のタイプです。これ以前のもはオール3極管27A-26B-12A-12Fでトランス結合のタイプでした。

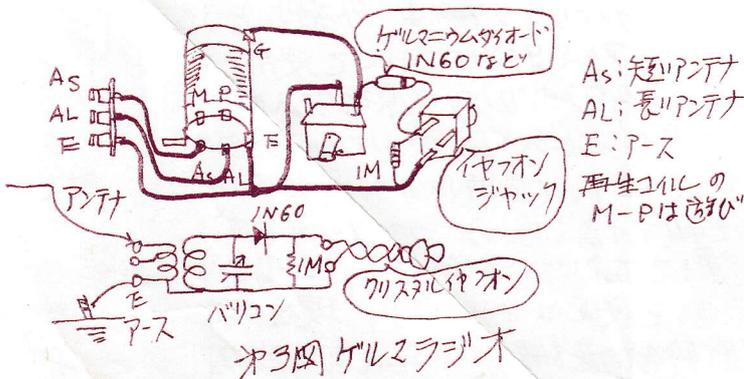


能率の低い5極管が増幅管の出現で逆にもよく作られました。ST管でつくるとき6ZP1は互換性がなかったので入手難です。41を軽く使うとよいでしょう。

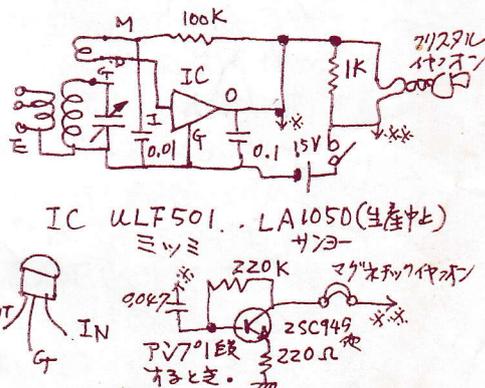


①再生の豆コンは50PFタムズ用/タイバリコン又はポリバリコン並列にコンデンサーを入れてCを少し高圧効果Eします。

※2図 標準的な並三(3P管)ラジオ



※3図 ゲルマラジオ



※4図 並四コイルを使ったICラジオ